

スマイル タウン

社会教育センターは、市民のみなさんの“やりたい”を実現し、「豊かな暮らし」を応援する施設として、1969年に日野市と社会教育協会が協定書に基づいて設置しました。今月もセンターで生まれるたくさんの学びの様子をお届けします。

「第34回秋まつりバザー」 11月18日(日) 10時～14時

皆様の「ご来場をお待ちしています！」

今年も秋まつりバザーが行われることになりました。「秋祭りバザー」は市民の社会教育施設として活動するセンターの支援を目的に、賛助会を中心に利用団体、会員、利用者、市民の皆さまとともに実行委員会を組織して開催されています。

昨年は晴天に恵まれ、1,000名を超える方々にご来場いただき、事前準備や当日のボランティアスタッフには170名ほどの方々にご協力をいただきました。

遠方から新潟県十日町市下条、南魚沼市五日町より57名の方のご協力と、その地域の皆さまから物資協力もいただきました。また、35店の企業やサークル商店より協賛協力、読売・朝日・毎日新聞の協力・協賛をいただきました。

今年も、①ひの社会教育センターの運営、新館建設支援②会員、利用者、地域とのふれあいと交流③環境資源を大切にする④被災地への支援を目的に、秋祭りバザーを開催します。

今年度の実行委員会は9月21日より開催され、10月19日、11月9日にいずれも19時より行われています。実行委員として参加をご希望の方はぜひお越しください。

また、物品提供のご協力、協賛協力、前日までに準備や当日の売り子のお手伝いも募集しております。詳しくはチラシをご覧ください。



▲昨年の秋まつりバザー、ご協力いただいたみなさんと集合写真！

そして日野社会教育センターは新館への移転を控え、現在の場所で行われる最後のバザーとなります。この日は、これまでセンターの歴史とともに活動されてきた皆さんと、職員・スタッフ総出となりバザーを開催いたします。

例年人気の餅つき、新米コシヒカリのおにぎりや新鮮な野菜の販売、やさそばなどの模擬店、また近隣の飲食店にもご協力いただき、食欲の秋、おいしい食べ盛りだくさんでお待ちしております。懐かしい顔に会いに、また懐かしいセンターに会いにぜひ足を運んでいただければと思います。

(担当・小澤)

職員リレー

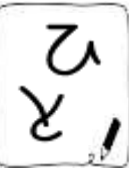
日野社会教育センターの職員ってどんな人？
リレーコラムで自己紹介します。
今月は、地域コミュニケーション部・みなみだいら児童館ぶらねつと担当
藤田 郁子(ぶじたいくこ)です。

普段は「児童館」という施設の中で子どもたちや保護者のみなさんをお迎えするのがメインの業務ですが、外あそび、特に山歩きが大好きです。(実は社会教育センターにご縁があったのも、前職の登山ガイドをしていた15年程前に、白馬岳で「エンジョイハイキング」中の島崎館長・阿部副館長と知り合ったところからなのです。)北アルプスの雄大な景色はもちろん素敵ですが、みなみだいら児童館の周辺に広がる、浅川が流れてその向こうに七生丘陵があつて…という日野の身近な里の風景もとても素敵です。日々の自転車通勤の途中でも、季節がめぐり、空気や木々の葉や水の流れが色を変えてゆく、ちよつとした自然の不思議をいつでも感じる事ができます。

みなみだいら児童館では、館内の活動や夏休みのキャンプだけでなく、季節ごとの「探検隊」など、周囲の豊かな環境を活かした身近な館外活動を積極的に展開するようにしています。子どもたちと一緒に河原や丘を歩き、季節を感じ、身近なところにある皆さんの驚きと発見を共有していくことは、私自身にとっても楽しい活動です。そしてそうした体験の積み重ねが、いつか子どもたちの心に積もって豊かな土壌となつてゆくことを願っています。



▲みなみだいら児童館の周辺の自然を満喫。「探検隊」の活動の様子。



秋まつりバザー副実行委員長
山崎洋輔(やまざきようすけ)さんに
インタビューしました。

今年34回目を迎える秋まつりバザーの副
実行委員長を務めるのは、他の誰よりも
色々な売り場や役割を経験し、バザーを知
り尽くした山崎洋輔さんです。
センターとの出会いは幼少期から。お母様
が幼児教室に山崎さんを参加させたことが
きっかけで、その後も子ども会活動にも参
加していたそうです。

高校生の頃からバザーに参加するよう
なり、社会人となると「数日間とはいえ、
地域社会のために働いている」ことがやり
がいになっていくそうです。バザーの準備
では数日前から値付けや仕分けが行われ、
前日ともなると朝から夜遅くまで品物の陳
列や値付けが延々と続きます。投げ出しそ

新館タイムズ

新館建設の「いま」をお届け

第二期工事予定の広場については、工事費の
都合から、整地のみほどこし、現状維持の予定
でいます。ちよつと集まるには、ちよつどよい
広さなので、日よけ等を設置し、しばらくの間、
屋外の休憩スペース・憩いの場所等にできない
かを相談中です。
(副館長 阿部)

新館建設の工事も、いよいよ大詰
めです。建物内の工事は、ほぼ完了
し、あとは完了検査を待つばかりと
なりました。まだ、館内配置用の機
材が設置してないため、もの寂しい
感じですが、新しい建物のフレッシ
ュさがあり、見ているとここでどん
なことができるかわくわくしてき
ます。変わって、天候不良で延長が
続いていた外側の整備も終わり、歩
道の整備も順調に進んでおります。



▲見かけたら声かけてください。

うになる、そんな作業の中で
も山崎さんは、
いつも黙々と作業を続けられています。そこ
には、「普段の自分の仕事とは全く違う作業
ができる」という楽しさがあるそうです。
最後に、センターに望むことを聞かせてい
ただくと、
「良質な生涯学習の拠点であり続けていた
だきたい。『あり続ける』というのが重要だ
と考えています。』とお応えくださいました。
まさにバザーも、市民の皆さまのおかげで
34回目を迎えることができます。
「あり続ける」を支えるおひとり、山崎さん。
今年もバザーで皆さんをお待ちしています。

建設現場見学会
11月14日(水)
①12:00~
②15:00~
11月17日(土)
①12:00~
②15:00~
各回5名位で、20分
程のご案内となります。
事前にお問い合わせく
ださい。ご参加をお待
ちしております。



◀玄関にこのような看板
がつく予定です。
▼広場の前に自転車置き
場が設置されました。



東部会館温水プール
(いきいきサポートセンター)
初めてでも安心!!
アクアエクササイズ

東部会館温水プールは「誰もが安全に楽
しく利用できるプール」として、プール監
視だけでなく、健康増進施設として水泳や
体操などの各種教室を開催しています。
日々プールでお客様と接していると、膝
や腰など体のどこかに痛みを抱えている
方が多いと感じます。運動の大切さは分か
っているけれど、どうしたら良いかわから
ない、正しい運動方法を知りたいと相談を
受けるときおすすめるのが、『からだに
ラクラク! アクアエクササイズ』です。こ
の教室ではそんな方たちが無理なく運動
できるように、筋肉を意識的にやさしく水
の中で動かすことで、「痛みを和らげる体
づくり」を目指しています。
最近では男性参加者も増え、様々な年代の
方が参加しており、活動中も賑やかに会話
が弾む和気あいあいとした雰囲気です。今
後も地域の皆さまの健康に一役担えるよう
活動していきます。
(担当・山宮)



▲初めて参加する方にも、無理なくつづけられます。

新館建設寄付者ご芳名 9/1~9/30 ご寄付いただいた方
※都合によりお載せしていない方もおられます。
山田佳子 渡部洋子 大澤基弘 横川健二
(順不同・敬称略)

現在の募金総額 9/30 現在
351名+募金箱
¥21,094,221-

おかげさまで
2,000万円!!



賛助会へのご協力 ありがとうございます
★年会費 (順不同・敬称略 9/1~9/30)
①個人会員 1口 1,000
山田佳子 3口 加藤美子 13口
池上洋通 10口
②団体会員 1口 5,000円
手話ダンスカワセミ 1口

※日野社会教育センターへの支援と事業の普及、開かれた運営と経営の安定をはかるため皆様のご加入をお願いします。